

コラム

# デジタルコンテンツクリエイション研究会の紹介

義久 智樹<sup>1,a)</sup> 水野 慎士<sup>2</sup>

## An Introduction to SIG Digital Contents Creation

TOMOKI YOSHIHISA<sup>1,a)</sup> SHINJI MIZUNO<sup>2</sup>

### 1. デジタルコンテンツクリエイション研究会 (DCC) の概要

デジタルコンテンツクリエイション (DCC) 研究会は、デジタルコンテンツ (映像, ホームページ, ゲーム等) に関する技術者の相互情報交換の場を提供することを目指し、2012年に情報処理学会研究会として設立されました。DCC研究会では、研究発表会やシンポジウム等を開催しており、発表された優秀な論文はDCONトランザクションに推薦されます。本コラムでは、このようにDCONトランザクションと密接に関連するDCC研究会を紹介します。

### 2. DCCの活動内容

DCC研究会では、デジタルコンテンツの制作, 流通, 利活用を促進し, 健全な社会利用を推進するために, デジタルコンテンツクリエイターを支援するための制作技術, 管理技術およびそれに関わる利用技術に関する研究を産学問わず広く対象とし, 以下の活動を行っています [1]。

#### 2.1 DCONトランザクションとの連携

DCC研究会は, 対象分野がDCONトランザクションと同様であり, 分野活性化のためにDCONトランザクションと連携しつつ活動を行っています。まず, DCC研究会が主催する研究発表会等で発表した論文が, 原則的にはDCONトランザクションへの投稿対象論文となります。また, DCONトランザクションに投稿された論文の第一著者はDCC研究会の登録会員でなければなりません。

特に, DCC研究会が主催する研究発表会, シンポジウム, 展示会などのイベントにおいて発表および出版された6ページ以上の論文の中で, 主催者またはプログラム委員長が, 優秀な論文と認定した論文を推薦論文としてDCON



図1 デジタルコンテンツクリエイション研究会のホームページ

トランザクションに推薦しています。推薦された論文の審査を担当する特別編集委員は, 推薦者 (共同推薦者) となります。

#### 2.2 研究発表

DCC研究会では, 対象分野に関する研究者, 開発者だけでなくコンテンツ制作者, 芸術関係者等の相互情報交換を促進させるために, 他研究会との合同開催も含めて年数回研究発表会を開催しています。近年は, 6月に単独開催の研究発表会, 7月に多数の研究会と合同でDICOMOシンポジウム, 11月にコンピュータグラフィックスとビジュアル情報学研究会 (CGVI) およびコンピュータビジョンとイメージメディア研究会 (CVIM) と合同で研究発表会, 1月にグループウェアとネットワークサービス研究会 (GN) およびコンシューマ・デバイス&システム研究会 (CDS) と合同で研究発表会, そして3月には5つの研究会と合同でインタラクションシンポジウムを開催しています。研究発表会やシンポジウムでは, 幅広い分野の参加者により様々な話題に関して活発な議論が行われています。

DCC研究会では, 研究発表会で発表された優秀な研究・制作に対してDCC優秀賞を授与しています。研究発表会に参加したDCC研究会運営委員等による投票により, 発表件数の2割程度がDCC優秀賞に選出されます。DCC優

<sup>1</sup> 大阪大学サイバーメディアセンター  
Cybermedia Center, Osaka University

<sup>2</sup> 愛知工業大学情報科学部  
Faculty of Information Science, Aichi Institute of Technology

a) yoshihisa@cmc.osaka-u.ac.jp

秀賞受賞者には賞状が授与され、情報処理学会や研究会のホームページに受賞発表が掲載されます。

### 2.3 DICOMO 併設デジタルコンテンツ制作発表会

DCC 研究会では、DICOMO シンポジウム参加者に活動内容を紹介するために、併設イベントとしてデジタルコンテンツ制作発表会を開催しています [2]。毎年数件のデジタルコンテンツに関する作品が展示され、活発な意見交換が行われています。デジタルコンテンツ制作発表会では、優れた制作の作者にデジタルコンテンツ制作発表会優秀賞が授与されます。制作発表会に参加した DCC 研究会運営委員等による投票により、インタラクティブ部門および映像部門から数件選出されます。優秀賞受賞者には表彰式で表彰、賞状が授与され、情報処理学会や研究会のホームページに受賞制作が掲載されます。

### 2.4 その他

DCC 研究会では、デジタルコンテンツ関連分野の発展に貢献すべく、全国大会のイベント企画等の上記以外の活動も行っています [3]。

## 3. さいごに

DCC 研究会は、DCON トランザクションと密接に関連した研究会であり、デジタルコンテンツ関連分野の発展のために活発に活動を行っています。デジタルコンテンツに関係する皆様には、DCON トランザクションへの推薦制度がある DCC 研究会でも研究成果や作品をぜひご発表いただければ幸いです。

### 参考文献

- [1] 情報処理学会デジタルコンテンツクリエイション研究会ホームページ, <http://www.ipsj.or.jp/sig/dcc/index.html>
- [2] 阿倍博信, 義久智樹: デジタルコンテンツ制作発表会開催報告, 情報処理学会論文誌デジタルコンテンツ, Vol.5, No.1, pp.iv-v (Feb. 2017).
- [3] 義久智樹, 水野慎士, 三上浩司, 林 洋人, 楠 房子: 「デジタルコンテンツクリエイション最前線」開催報告, 情報処理学会論文誌デジタルコンテンツ, Vol.5, No.2, pp.iv-vi (Aug. 2017).